

思春期サポート プレイス通信



夏が終わりやっと秋の涼しさを感じる季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。
思春期サポートプレイス通信を御覧いただき、ありがとうございます。この号では、10月19日(土)に開催する第2回思春期サポートプレイス講演会の御案内をさせていただきます。ぜひ御参加ください。

令和6年度 第2回 思春期サポートプレイス講演会

10月19日(土)
午後2時から
午後4時30分まで
東京都立多摩図書館

「学ぶ意欲と、ネット・ゲームとの関わり方」

講師：独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
臨床心理士 三原 聡子 氏

三原先生から講演会に参加する皆様へ、メッセージをいただきました！

子どもたちの生活に、スマホやゲームがなくてはならないものになっています。

「あのゲームをやっていないと友達の間で話題についていけない」「スマホがないと、友達の中の大事な連絡もはぶかれてしまう」と子供に言われ、**スマホやゲームをいつ、どのように渡したらいいのか**、悩んでいる親御さんもいらっしゃるのではないのでしょうか。または、悩んだ末に渡したものの、「動画を見ながらでないと勉強ができない」「いつまでもゲームがやめられない」など、**子どもの想定外の使い方**にどう対処したらよいかわからなくなっている親御さんも多いのではないのでしょうか。



三原聡子氏

スマホの使用は脳、特に**意欲や計画性をつかさどる前頭葉の発達に悪影響を及ぼす**という研究結果も出されています (Takeuchi et al, 2018)。だとすれば、**スマホを使えば使うほど、学習意欲が低下する**といえるでしょう。学習意欲が低下し、学校がつまらなくなると、他に楽しいことを求め、ますますスマホで動画を見たり、ゲームをする時間が増えたりしてしまうという悪循環が生まれやすくなります。一方で、スマホやネットのサービスは日々進化し、新たに依存性の強いアプリやゲームが次々出されています。

- ・どこからが依存でどうなったら専門医療機関や相談機関に行った方がよいのか。
- ・その際にどんな声かけをしたらよいのか。
- ・依存になるとどんな問題が起こるのか。
- ・依存にさせないためにはどんなことに注意したらよいのか。

当日は、以上の内容をお伝えします。

その上で私たち大人が、生まれたときからスマホがあった**スマホネイティブの子どもたち**に**どんなことができるのか**、みんなで考えることができればと思っています。

講演会の参加を希望される方は⇒[こちらをクリック](#)
申込締め切り:10月11日(金)



皆さんの御参加をお待ちしております。